



ジュニアユースの試合でのアドバイス

～ 神戸レフェリートレセンでの 「Seishin中学校 対 Ibukidai中学校」
の試合のレフェリングからのフィードバック ～

みさきFC 審判応援部会
宮本 実

5月8日 みなとGRAW 対 神戸FC の試合において 審判応援の要請がありました。当直業務のため 欠席いたします。

代わりにとっては何ですが、今年の神戸レフェリートレセンでのジュニアユースの試合で 1級審判員・1級審判インストラクタ、2級審判員、3級審判インストラクタ、3級審判員、と云う多くの方がアセッサ してくださったときの レフェリングについて注意事項を 伝達させていただきます。

特に 審判の苦手な方・経験の浅い方 には参考になるのではないのでしょうか。

ジュニアユース(ユース) の注意点

● 試合前

服装の乱れを重点にチェック

アクセサリの着用は稀であるが、隠している場合がある

髪の毛で隠したり、見えにくくしたり、服装チェックをごまかそうとすることがある

傷みの激しいスパイクの装着率が高い

安全性の損なわれた用具の装着と云う点で引っかかることがある

● 試合中

スピードは社会人に比較して若干遅い

トラップミス、等の技術的なミスは少し増える

技術ミスを無理やりカバーしようすることから起因したファウルが起こりえる

運動量が多い印象があるので、適切な位置取りを考える

ラインのコントロール(上げ・下げ)、オフサイドトラップ、など激しくラインが変わるため、オフサイドラインとボール際の攻防、タッチライン際の攻防等、注意が散漫になり、

オフサイドラインを見逃す場合がある

プレーが途切れたアウトオブプレーの際に 積極的に 「シャツを入れましょう」、「ストッキングをあげましょう」、「スパイクの紐を確認しましょう」、など声かけする

● ポイント

ジュニアユースといえども、じつは細かなルールを知らなかったりする

兎に角、ポジショニング と 観ようと云う意識が重要

走力に任せた『縦走り』は NG

ショートパスのチームは、不正を観るためのポジショニングに注意

低い位置では縦を急がないが、高い位置では、縦も横もパスのスピードが早い。

しっかり観たいレフェリーは、高い位置では、特にアラートに！

レフェリーサイドでの、ブラインドファウルが多かった

レフェリーの死角を利用してきます

レフェリーの動き出しは、最初の3～5メートルをキック・ダッシュ！

その後は、惰性を利用したジョグに変更

同じプレイヤーがファウルを繰り返す

特に後半の得点後は、追い付こうとして過剰なプレーがあります

● ポリシー

不正は見逃すくらいならファウルとする

練習試合だからこそ、ファウルを厳しく取って、大会やリーグで同じ過ちが無いようにしてあげるべきではないでしょうか

ファウルはとるけれど、警告は出さず、他の選手達にも聞こえるように注意して周知していく
プレーオン・アドバンテージは不必要に多用しない

開始前の整列したときに 「レフェリーは声を掛けることがありますが、笛を吹かない限りプレーを停止しないでください」と努めて説明するようにしています